

(表5) 令和4年度 生活単元学習 単元計画表

【単元全体について】

学部・学年 (担当者)	期間(時数)	単元名	
単元の概要	①メンバー構成(男女比や重複児童生徒数など) ②単元にかかわる集団の特徴 ③本単元にかかわる集団の課題点や付けたい力 ④単元の概要		
	簡条書きで要点が分かるように。 ①は年度当初のみでよい。 前単元からのつながり等も考慮する。		
単元の特徴や留意点 check(一部省略)	(7)実際の生活から発展し、児童生徒の知的障害の状態や生活年齢等及び興味・関心を踏まえ、個人差の大きい集団に適合するもの。		
	(4)必要な三つの柱(知・技・思・判・表・主)の育成を図るものであり、生活上の望ましい態度や習慣が形成され、身に付けた内容が現在や将来の生活に生かされるようなもの。		
	(7)指導目標への意識や期待をもち、見直しをもって意欲的に取り組むものであり、目標意識や課題意識、課題の解決への意欲等を育む活動を含んだもの。		
	(5)一人一人が力を発揮し、主体的に取り組むとともに、様々な役割を担い、集団全体で単元の活動に協働して取り組めるもの。		
	(6)指導目標を達成するための課題の解決に必要な活動で組織され、自然な生活としてまとまりがあるもの。		
(8)各教科等に係る見方・考え方を生かしたり働かせたりできる内容を含んでいるもの。(いろいろな単元を通して、多種多様な意義のある活動が経験できているようにしている)			
単元目標 (評価規準)	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
	<b>「単元計画表」「Pシート」の項目を統合</b>		
各教科等			

各教科等	段階	内容のまとめ	評価の観点	評価規準

タブによる選択方式に変更

※自立活動の目標は個に応じる。評価は個別の指導計画の中で行う。

【単元計画】

月日(曜日)	活動内容	主な評価の計画			
		各教科等	知・技	思・判・表	主
月 日 ( )					

どの活動で評価規準の3観点の内何を評価するか○を付ける。

**「単元計画表」「流れ図」の項目を統合**

【単元全体を通しての振り返り】 ○よかった点 ●改善点 ・その他

単元目標(評価規準)について	単元全体・活動内容について
場の設定、教材・教具、補助具、教師の支援等について	単元目標を踏まえた評価
各教科等に関する評価及び改善	次単元もしくは次年度への引き継ぎ